

授業科目名・形態	キャリアデザイン 講義	必修・選択の別	選択※	単位数	1
科目担当者氏名	今野 修	実務経験の有無	有	開講期	3年後期

※看護学科必修

【授業の主題】

仕事を通じて自己の能力と個性を最大限に発揮するために、自らのキャリア形成に責任を持つことの重要性を学ぶ。また、進路を選択するための基本的な知識と、最適な進路を決定する上で必要となる具体的な方法を理解する。

【到達目標】

- 1) 将来の自分のキャリアデザインを考えることができる。
- 2) キャリア開発の様々な概念を理解することができる。
- 3) 社会人として必要な知識とマナーを習得できる。
- 4) 自分を知ること、自身の職業適性を考えることができる。
- 5) 多様化している仕事観と働き方を理解することができる。

【授業計画・内容】

- 第1回 オリエンテーション、キャリアデザインとは、学卒就職の変容と今日の雇用形態の変化について
- 第2回 キャリア形成に関する考え方、キャリア開発の諸理論
- 第3回 実践演習① マナー講座 (ゲストスピーカーによる講義と演習)
- 第4回 インターンシップ対策、適性検査について (ゲストスピーカーによる講義)
- 第5回 小論文対策、自己分析について
- 第6回 実践演習② エントリーの仕方
- 第7回 実践演習③ 面接対策と自己PR
- 第8回 まとめ、ワークシートの提出について(エントリーシートを含む)

【授業実施方法】

講義と演習を取り入れて行う。

【授業準備】

事前に課題等を指示するので、次の授業までその準備を確実にすること。

【主な関連する科目】

基礎演習、コミュニケーション論、情報リテラシー

【教科書等】

毎回資料を配布する。

【参考文献】

藤村博之：考え方を高めるキャリアデザイン入門 なぜ大学で学ぶのか、有斐閣、2021。
宗方比佐子、鶴田美保子：大学生のためのキャリア開発の教科書、ミネルヴァ書房、2022。

【成績評価方法】

課題レポートおよびワークシートの内容、演習時の態度等で評価する。

【実務経験及び実務を活かした授業内容】

病院や福祉施設等で働くという験をしてみました。また、資格を取得し、医療・福祉系の分野で働くために何が必要かを少しでも伝えられればと考えています。

【学生へのメッセージ】

キャリアデザインとは、職業選択を含めた今後の生き方をどう表現できるか、さらに働くことを中心に考えた人生設計でもあります。大学時代の様々な経験が、キャリア開発の鍵をにぎると同時に本格的なスタートになります。この授業のなかで社会人としての自分というものを見つめる機会にしてもらいたいと思います。また、職場体験やインターンシップ、採用試験等にも役立つ体験的プログラムを設けておりますので、学生の能動的な参加を期待しています。